

日時

2013年

土

4月20日

13:00 - 16:30

会場

東京大学本郷キャンパス
経済学部棟地下1階
1番教室

会場の都合上、定員を200名とさせていただきます。
お早めにお申し込みください。

失敗を教育に 活かす

入場
無料

プログラム

同時通訳
あり

司会進行 Dr Emmanuel Manalo (早稲田大学理工学術院、教授)

挨拶 13:00-13:20

主催者挨拶 小玉重夫 (東京大学教育学研究科、教授、センター長)

話題提供 13:20-14:35

1)「心理学において失敗はどのように扱われてきたか」

市川伸一 (東京大学大学院教育学研究科、教授)

2)「学校における授業設計に失敗を生かす」

Dr Manu Kapur (National Institute of Education,
Singapore, Associate Professor)

3)「失敗を生かした学び方の工夫」

植阪友理 (東京大学大学院教育学研究科、助教)

指定討論 14:50-15:05

「心理臨床の視点から」

高橋美保 (東京大学大学院教育学研究科、准教授)

総合討論 15:05-16:30

終了後、1時間程度の茶話会を予定しております (参加費無料)。
情報交換の場としてご利用いただけますと幸いです。

方申
法込

下記ウェブサイト申込フォームにて、お名前、ご所属、ご連絡先 (メールアドレス)、茶話会への参加の有無を記入のうえ、お申込下さい。

フォームから登録できない場合には、c-kodoka@p.u-tokyo.ac.jp (植阪) までご連絡ください。

申し込みフォームURL: http://www.p.u-tokyo.ac.jp/~c-kodoka/symp_failure2013.html (右記QRコード)

※会場の関係から、200名を超えた場合にはお断りをする場合がございます。特に連絡がない場合には、申し込みをお受けしておりますので、そのまま会場にお越しください。

